教育目標『よく学び、よく遊び、思いやりの心を大切にする菅原小の子どもたち』　　令和６年５月14日

菅原小だより

第５号

枚方市立菅原小学校
校長　牧野　好秀

進んでやってみよう！

木々の緑が日に日に濃さを増し、特に、晴れた日には、夏の気配を感じる頃となりました。

新しい学年が始まり、早いもので、約４０日が過ぎました。毎朝の登校の時の子どもたちの挨拶や給食室での受け取りの時の給食当番の子どもたちの挨拶や感謝の言葉に、子どもたちの「心」を感じ、とても嬉しく思っています。

授業の始めと終わりにも、姿勢を正して、きちんと挨拶し、子どもたち一人ひとりが生き生きとした態度で学習に臨み、様々な活動にも、皆で役割を分担し、力を合わせて取り組んでいます。

先週金曜日の「児童朝会」で次のような話をしました。

≪進んでやってみよう≫

毎朝の登校の時には、挨拶をする子どもたちがたくさんいて、自ら進んで挨拶する子どもいます。給食当番の子どもたちも、給食室での受け取り時には、しっかりと挨拶し自ら進んで「ありがとうございます」と感謝の気持ちを伝えている人がいます。

また、下級生の子がつまずき、ケガなどをしたときには、気が付いた上級生が駆け寄り、様子を見てあげ、保健室へ連れて行ってあげるなど、進んで行動する心温まる姿もありました。

授業中の学習も、家でする学習も、自分で計画し、「進んで学習」に取り組んでいると思います。掃除などの色々な活動も、協力して取り組み、もちろん、楽しみにしている休み時間も、自ら考えて、元気に、楽しそうに過ごしていますね。

これからも、しっかり考えて、どんどん「進んで」取り組んでほしいと思います。

≪うまく行かなくても大丈夫≫

一生懸命にやっていても、うまく行かない時もあります。
大人になってもあります。「うまく行かなくても大丈夫」です。
失敗しても、うまく行かなくても、また、しっかり考えて、
やり直しすればいいです。

≪自信を持って進めましょう≫

自信を持って、取り組んでください。やり直してください。みんなで一緒に取り組む時も、うまくできないことなどがあっても、からかったりせずに、お互いに認め合って、励まし合って安心して取り組みを進めましょう。

子どもたちが、しっかりと考えて、自ら進んで取り組むこと、出来ることを増やすこと。そのような経験を通して、**「自信」**を付け、さらに**「主体性」**を育んでいきたいと思います。保護者の皆様と力を合わせ、進めていきたいと思っています。

どうぞよろしくお願いいたします。